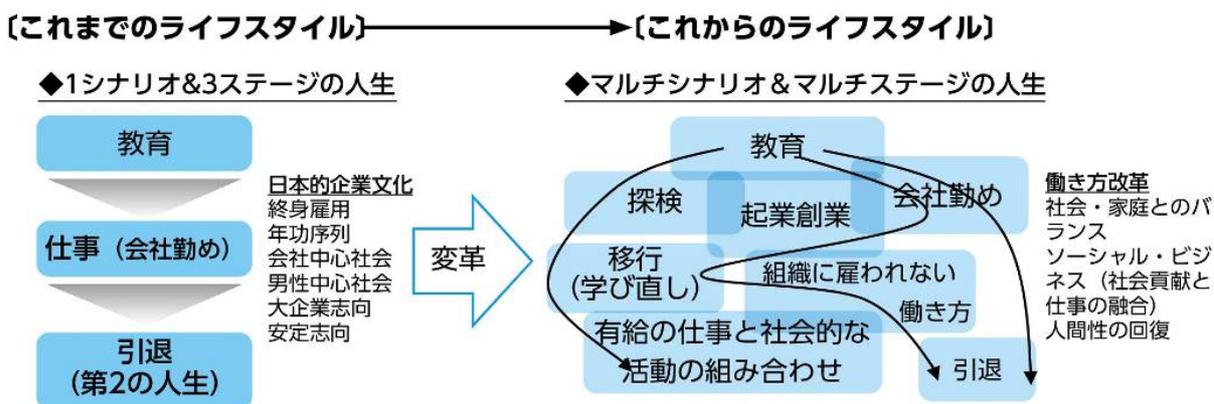
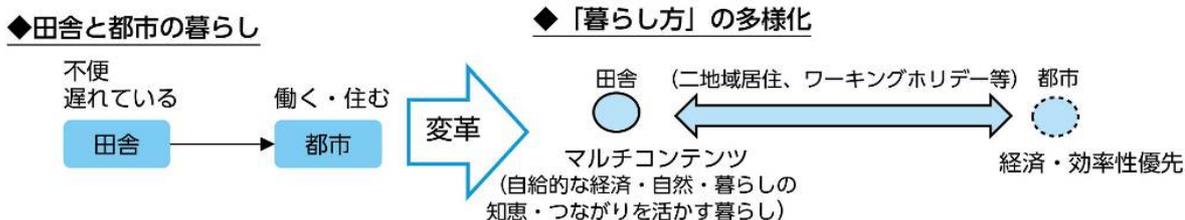


<b>コミュニティ</b>
・近所付き合い、集落、……
<b>世帯</b>
・核家族、多世代同居、他人同居、……
<b>住まい</b>
・戸建て、団地、シェアハウス、アドレスホッパー、……
<b>働き方</b>
・ワーケーション、マルチシナリオ、……
<b>自然との関係性</b>
・農ある暮らし、木のある暮らし、RE100、……

【参考】「しあわせ信州創造プラン 2.0 より抜粋」



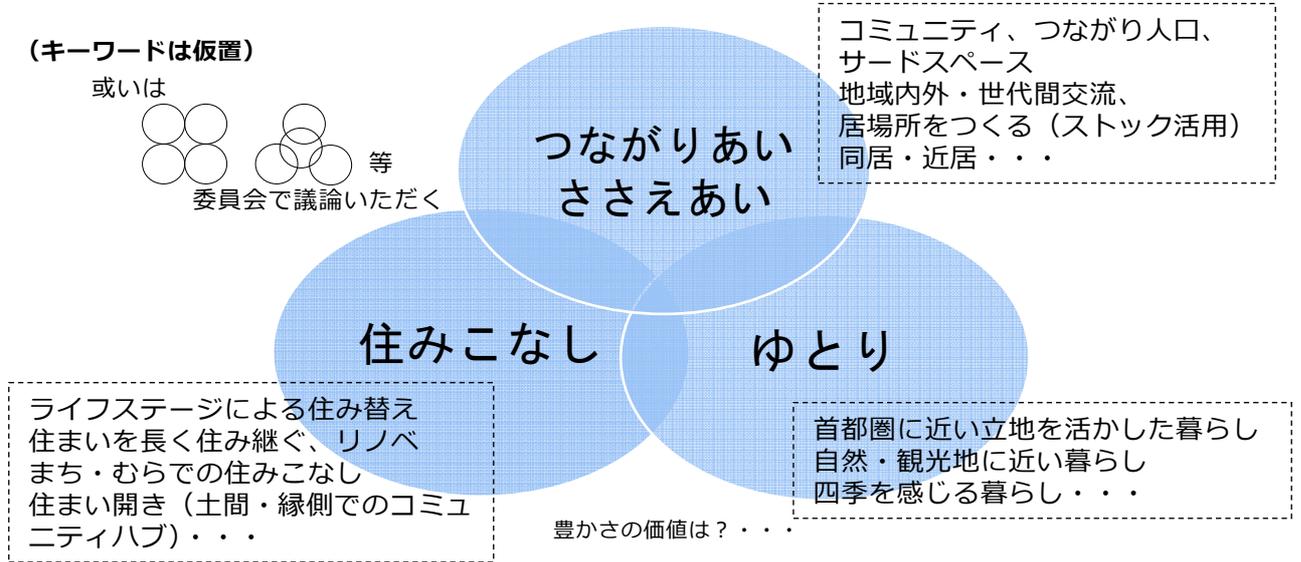
※平成 29年 9月 11日 人生 100年時代構想会議（内閣官房） リンダ・グラットン議員提出資料を改編



# 今後の取りまとめに向けた論点（たたき台）

これまでの専門部会の議論を踏まえ、これからのあるべき住まい方のイメージを発信し、県民と共有。

## ■多様な住まい方のベースとなるもの（県民への発信）



## ■信州の多様な住まい方のあるべき姿のイメージ

二地域居住
子育て期
高齢期
まちなか暮らし
郊外での暮らし